

在宅医療・介護について

良くある夫婦のものがたり

作：春日部市地域包括ケアシステム推進センター
春日部市在宅サービス多職種連絡協議会

2016. 1. 作成



頑固で、医者嫌いの春一郎さんと、
心配性のふじさん夫婦の物語。
どこにでもいる夫婦のやり取りを
ちょっと見てみてください。
誰もが関わる
医療と介護。
そのヒントとなるかもしれません。

春日部市地域包括ケアシステム推進センター

〒344-0063 春日部市緑町 6-11-41

TEL: 048-745-8651

FAX: 048-745-8655

Mail: harushin@skmg.jp

1 春一郎さん、病院で高血圧と診断されましたが、病院嫌いで、通院を拒否。ふじさんは困ります。



医師になんか通わん！
頑固者だから……
心配。

2

お天気の良い日
お散歩に出かけ
ましたが……



3

春一郎さん、突然頭が痛くなり、倒れてしまいました。病院に搬送され、脳卒中と診断を受け、入院となりました。



4

二週間後、医師より、リハビリ病院に転院の話がされました。相談員の助言もあり、北海道に住む息子に助けてもらい、転院の準備が始まりました。

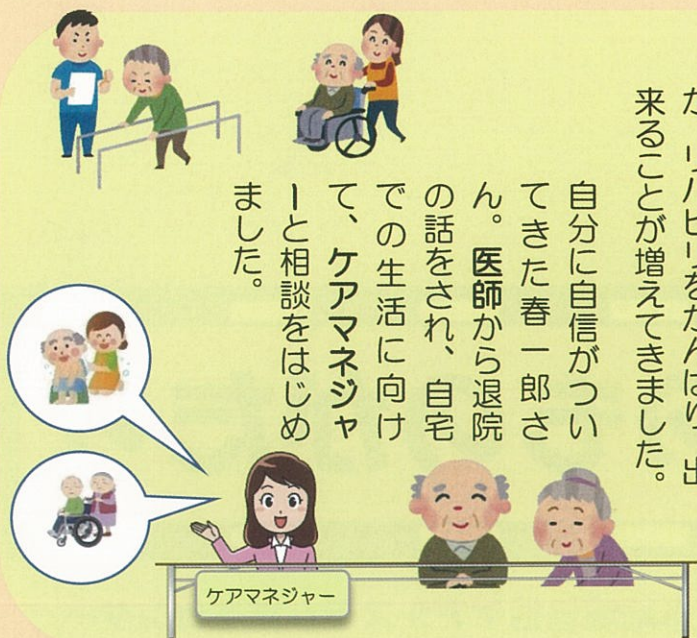


まだ歩けない……
もう転院なんて……



5

リハビリ病院に転院した春一郎さん。始めは不安でしたが、リハビリをがんばり、出来ることが増えてきました。



自分に自信がついてきた春一郎さん。医師から退院の話をされ、自宅での生活に向けて、ケアマネジャーと相談をはじめました。

6

無事、自宅へ退院することになった春一郎さん。退院後は、近所のかかりつけ医で診てもらうことにしました。



7

ある日、突然、お腹が痛くなった春一郎さん。かかりつけの病院に駆け込みました。



8

かかりつけ医から、連携病院に連絡をもらったので、スムーズに検査入院をすることが出来ました。



9

検査の結果、がんと告知を受けました。最期まで家で過ごしたい……という春一郎さん。ふじさんは不安で一杯でしたが、春一郎さんの想いから、在宅医療・介護サービスを紹介します。自宅に帰ることにしました。



皆さん来てくれてよかった。

10

最期まで自宅で過ごし、家族に見守られて、春一郎さんは天国へ旅立っていきました。



11

春一郎さんがいなくなり、一人で不安になったふじさん。地域包括支援センターに相談に来ました。さみしい……



12

地域包括支援センターから紹介され、ダンスや体操教室を楽しんでいるふじさん。これからも楽しく過ごせそうです。



まだまだ元気！

完。

かかりつけ医・歯科・薬局を持ちましょう

- ・ 日常的な健康管理のアドバイスをしてもらえる。
- ・ もしもの時の素早い対応と適切な病院を紹介。
- ・ 一元的及び継続的に医療、歯科、薬剤管理ができる健康、口腔、薬の相談ができる。

相談窓口



- ・ 地域包括支援センター
お住いの地域のセンターを知っておきましょう。
- ・ 春日部市地域包括ケアシステム推進センター
春日部厚生病院の隣です。

